

西久保八幡神社

御本社神興復興

御披露目担ぎ初め

平成二十七年七月二十日午後三時  
於 虎ノ門五丁目八幡神社境内



# 御本社神輿復興奉告祭

謹啓

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

当八幡神社の諸般につきましては日頃より種々ご高配にあずかり誠にありがとうございます。

さて、戦災で焼失いたしました御本社神輿が氏子崇敬者の皆様のご協力により終戦70年の節目に復興する運びとなりました。また、関連の諸祭事を順次斎行し、氏子崇敬者のより一層のご発展・ご安寧をご祈願して参ります。当社の神幸祭の歴史は古く、天保9年（1839）刊の『東都歳時記』には「毎年神輿産子の町を渡し、西久保大通りへ御旅所を儲けて十三日より御旅出あり。今日放生会をなす。町々より隔年踊りねりものを出す事、丑卯巳未酉亥の年なり。神輿渡御の道筋並びに産子の町名は後輯に詳にすべし。」とあります。その神輿は非常に大きく、昭和の初めには牛車に載せて神幸祭が執り行われるほどでしたが、残念ながら昭和20年3月の空襲により焼失してしまいました。

御本社神輿の御神幸は、氏子の連帯・連携により氏子町会を御神霊が巡ることで更なる御神威が発揚されますとともに、氏子の皆様のご発展とご安寧が祈念される大切なお祭りでございます。

途絶えてより永い年月が過ぎてしまいましたが、氏子の伝統・文化を再興し、今後の更なる発展に寄与して参りますとともに、氏子崇敬者の皆様には御本社神輿をその誇りとしてまた宝として末永く受け継いでいただき地域に根ざした伝統文化が形成されますことを願うところでございます。

末筆ながら氏子崇敬者の皆様のご健勝をご祈念申し上げご挨拶とさせていただきます。何卒、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

敬具

下記により御本社神輿復興奉告祭を斎行し、その後お披露目の担ぎ初め式を執り行います。

記

日時 平成27年7月20日（月）午後3時より奉告祭斎行

場所 八幡神社境内

東京都港区虎ノ門5-10-14

TEL 03-3436-2765

※担ぎ初め式への参加は氏子町会関係者の方のみとなります。（拝観は自由です）

